

2-9 笠井商店会 資料

フラッグ 平成23年 笠井街道の街路灯の子供の絵のフラッグを飾った



平成6年6月10日 聖観世音（笠井の観音様）御開帳



笠井の観音様 ヒノキ材で、かなり傷んでいた。冠はいたんでいた
八十三年の間 秘仏として、拝顔できなかった

階段は、木材で、小野棟梁が 毎年つくっていた



寺谷の「子安子育観音」は百年に一度の御開帳の年だった。笠井の観音様の真東に鎮座している。

当日はシャトルバスで送迎して笠井のだるま市に招待した。

竜西の海外旅行 台湾の高雄



浜松竜西商店会連盟 御一行様 高雄五甲廟 2007.5.21

平成 23 年（2011 年）タペストリー室内用



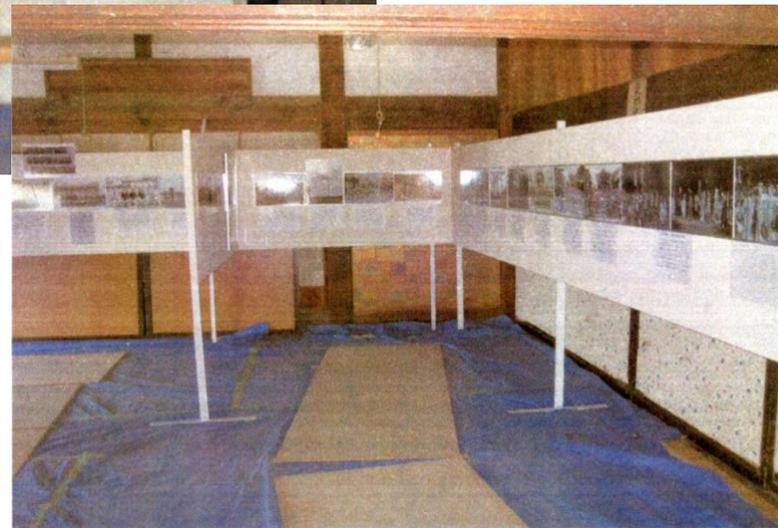
笠井の市 幟 作成して参加店に配布



2011年（平成23年）塗りなおし



笠井商店会主催「第一回写真展」 笠井の歴史・写真展 正面の額「司馬老泉の明治27年に描く」
笠井の風景。床の青シートを敷く、ベニヤ板で上を補強して土足で実施した。あまりに人が多く、
床がぬけると心配した。



第一回の写真展の展示 （浜松市商業観光課の助成金のお陰で展示できた。）

23年1月10日 笠井だるま市 120周年記念 写真展開催

懐かし

同会の池田充義会長

浜松市東区笠井町の福来寺で十日に開かれた「笠井観音だるま市」では、この市が始まり百二十周年を記念した「いにしへの笠井写真展」もあり、多くの来場者を集めていた。

展示作品は、軽便鉄道笠井線のSしや昭和二年の笠井大通り…など明治～昭和に撮影された約六十点。主催した笠井だるま市保存会のメンバーが、地元住民や商店の協力を得て集めた。

高齢者らは大正時代の笠井祭りや、半世紀前まで栄えた綿織物「笠井縞」関連の作品を前に「懐かしいなあ」と口々に語り合い、当時の記憶をたぐり寄せていた。

笠井観音市 だるま市 明治～昭和の写真60点



「〇〇は「思ったよりずっと人が入り、あまりの反響の良さに驚いています」と、手応えを感じた様子だった。」

(加藤拓)

「昭和2年の笠井大通り」などをそろえた写真展＝浜松市東区の福来寺で

商店会 膨らむ夢 高校生ベーカリー

浜松市東区の笠井の町をにぎやかにしようと、地元の高校生らが笠井商店会の店先を借りて店を開く「笠井十日市チャレンジショップ」が二十日、同区笠井町周辺であった。

笠井地区に興味がある人々たちを巻き込むと、昨年四月に同市産業振興課に採用された笠井商店会タウンマネージャー、植野聡子さん（26）（同市中区田町）が企画。同商店会の店舗や空き店舗を利用し、同市東区の浜松東高や同市中区の花屋「かへいや」などが参加した。



来店者に手作りのパンを勧める生徒＝浜松市東区笠井町で

東区笠井の十日市 空き店舗活用

浜松東高は今年三月に閉「ちんげんさいのヒザパン」店した酒屋の店舗を借り、を計「百個用意したが、開「高校生ベーカリー」を開店から二時間経たずに完「高橋綾香さん（同高）は、奥田敦也さん（同）は、売れた。またやりたい。多くの人がパン屋がないと聞き、おいに食べてもらえよう、次に新しいパンを届けたかった。同区の主婦の協力を受けて、種類や形を決めると植野さんは「経営者が高ころから、販売するパン作は限界がある。商店会以外りまですべて担当した。」はイベントをやるに二十日は生徒十二人が商で笠井に興味がある人たち品の陳列、販売をした。「むを呼び込むきっかけになれしゃ武者家康くんパン」とば」と話した。（長江優子）

「次はもっと用意したい」
家康くんパン 200個2時間完売

「家康くんパン」完売

浜松東高2年生手作り



「家康くんパン」を紹介する県立浜松東高生＝浜松市東区笠井町

東区・笠井 活性化へ初出店 十日市

浜松市東区で20日に開かれた笠井十日市（笠井商店会主催）に、県立浜松東高（同区）の商業科2年生がベーカリーカフェを初出店した。高校生手作りの「家康くんパン」などが好評で、用意した240個を2時間弱で売り切った。

笠井地区の活性化に役立ちたいと、「商品と流通」を学ぶ2年生約60人が出店を企画した。商店街にベーカリーがないことが分かり、パン職人や東区役所の担当と相談しながら、商品開発や販売の準備を進めたという。

商品は市のマスコットキャラクター「出世大名家康くん」の顔をイメージした家康くんパン（粒あん、こしあん、クリーム各1個1

50円）と、カレーや君17は「パンが好きグラタン風味のヒザバナお年寄りや子供たちン（同100円）。店に喜んでもらえたと想ろ。コンスタントにお客が入るようなPRの工夫も必要と分かった。と収穫を語った。

チャレンジ・ショップ

東高校生徒が笠井の商店の店先を
借りて販売した

家康パンは完売でした



第三回写真展

子供のだるま絵
この中から「フラッグ」の
絵に採用された。

12,000枚のふるさとの
すべての行事を、
1年間かけて
撮影した。
ふるさと写真展を開催した

「笠井だるま市」盛り上げ



地元児童が手がけただるまの絵がずらり＝いずれも浜松市東区笠井町の福来寺で

地域ぐるみ、ふるさと写真展も



いきいき児童絵画初展示

笠井観音として知られる浜松市東区笠井町の福来寺で十日開かれる恒例の初市「笠井だるま市」で、地元商店主などをつくる「笠井だるま市保存会」（池田充義会長）は地元の子どもたちが描いただるま絵作品三十五点を展示する。だるま市開催を告げる街道沿いの街路灯旗用に初めて募ったデザイン画で、地区ぐるみで伝統行事を盛り上げたいと考えた。（赤川肇）

あす東区・福来寺

老朽化した街路灯旗を新調するに当たり、小学一～六年生から寄せられただるま絵の中から十五点を採用。昨年十二月上旬から門前の街道沿いを、かわいらしいだるまをあしらった旗で飾っている。

だるま市ではだるま絵の全作品を紹介するほか、三回目となる「ふるさと写真展」も同時開催。今回は、写真愛好家らが昨

十日は門前に大小さまざまなだるまや地元商店の露店が並び、会場に駐車場はなく、町内

の複合商業施設「リプロス笠井」発着の無料シャトルバスを午前十～午後七時に運行する。

の年中行事で撮りためた約一万三千枚の写真の中から約四百枚を選び、地区や行事ごとに展示する。

東区だるま市保存会 笠井の14神社祭典 写真400枚で紹介

浜松市東区のだるま市保存会は9～10日、同区笠井町の福来寺で開くだるま市に合わせて、笠井地区14神社の全祭典を紹介する写真展を同寺で開催する。昨年1年間、住民有志



笠井地区の祭典の写真が用意された展示会場
—浜松市東区の福来寺

が撮影した写真約400枚をパネルにして展示する。笠井地区の各集落では明治時代から、毎年夏に神社でにぎやかな祭典を行っている。伝統を後世に伝えよう

と、住民有志5人が手分けして撮影した。御殿屋台の豪華さを競う笠井町の春日神社をはじめ、女兒が舞を

奉納する恒武町六所神社、手筒花火が勇壮な豊西町下八王寺神社など、それぞれ特色ある祭典の様子を収めた。

撮影した村木千代八さん(69)は「祭典は地域を結束させ、人々を笑顔にしてくれる。受け継ぐ意味を再認識した」と話す。

パネルにしていない写真も約1万3千枚あり、アルバムに収録して会場で公開する。

笠井商店会 27 のお店

2012年に発足60年を迎えた
笠井商店会の27店舗を紹介します。

だるまシールをためよう!

だるまシールとは、笠井商店会のオリジナルポイントシールです。

200円のお買い上げで1枚進呈。140枚たまるに250円分のお買い物ができます。

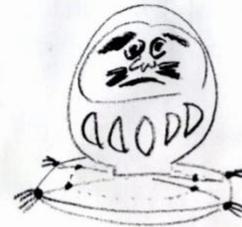
さらに、毎月10日、20日は2倍、3倍セール実施中!

さらにさらに、毎月10日は、十日市!新聞の折り込み広告についてくるサービス券と満点シール2枚で800円のお買い物ができます!



① 石善 [八百屋]

笠井新田町 601-1 / 053-434-1319
9:00~19:30 / 定休日: 日曜、祝日



⑦ (株)松屋 [ふとん、寝具]

笠井町 291 / 053-433-4970
9:00~19:00 / 定休日: 水曜

② おびや

[仕出し、宴会、お弁当]

笠井町 1275 / 0120-34-1027
9:00~19:00 / 年中無休



⑧ 坂田精肉店 [精肉、惣菜]

笠井町 105 / 053-434-1630
10:00~19:30 / 定休日: 水曜





③ 達磨 [ラーメン、餃子]

笠井町 951-2
053-435-1491
11:00~14:00 17:00~22:00
定休日：木曜



⑨ 石神商店

[米、麦、初釜うどん、桂川ひやむぎ]
笠井町 113 / 053-434-1077
8:30~18:00 / 定休日：日曜、祭日

④ ジョイヘア- [理容]

笠井町 337-6 / 0120-34-3282
8:00~19:00
定休日：月曜、第二火曜、第三日曜



⑩ お茶の松本 [お茶]

笠井町 265-1 / 053-434-1301
9:00~18:00 / 定休日：水曜



⑤ ノーブル・島 [和洋菓子]

笠井町 304-1 / 053-435-0807
9:00~19:00 / 定休日：木曜



⑪ 鍋屋

[和装小物、婦人洋品、肌着、備前焼き]
笠井町 135 / 053-434-1158
9:00~17:00 / 定休日：木曜

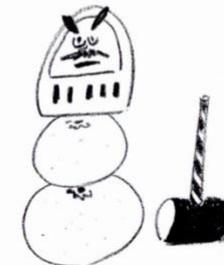
⑥ カネタイ鈴木泰男商店

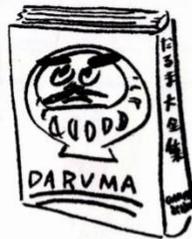
[日用品、菓子、雑貨、消耗品]
笠井町 517/053-434-1164
8:30~18:00 / 定休日：日曜



⑫ マルス青果店

[季節の野菜、食料品、花、籠盛り]
笠井町 141-1 / 053-434-1410
定休日：日曜





⑰ 笠井文泉堂

[書籍、雑誌、教科書、文房具]

笠井町 257-1 / 053-434-1114
9:00~18:30 / 定休日：日曜

⑱ カリナ美容室

[パーマ、カラーリング、着付け]

笠井町 36-1
0800-200-8444 (フリーアクセス)
9:00~16:00
定休日：月曜、第三日曜



⑲ マツシタ薬局

[薬、化粧品、院外処方]

笠井町 153-1 / 053-434-1758
9:00~21:00 / 定休日：第三日曜

⑳ 松風屋酒店

[日本酒、ビール、焼酎、ワイン、調味料、ギフトなど]

笠井町 158-1 / 053-434-1048
9:00~19:00 / 定休日：日曜



㉕ みそのや菓子店 [和洋菓子]

笠井町 15-1 / 053-434-1213
9:00~18:30 / 定休日：水曜

㉖ マルニ田中酒店

[日本酒、ビール、焼酎、調味料]

笠井町 199 / 053-434-1221
9:00~19:00 / 年中無休



㉗ (有)小倉亀太郎商店

[酒、ビール、食品、雑貨、タバコ、菓子、切手、印紙、宅急便取扱い]

豊町 3421 / 053-434-1252
7:00~20:00 / 年中無休

お得な情報
載ってます!

笠井商店会ホームページ

<http://kasai-syoutenkai.com/>



⑬ フルーツのこまつ屋

[籠盛専門店]

笠井町 259-10 / 053-434-1236
10:00~18:00 / 年中無休

⑭ スズキ薬品

[薬、健康薬品、雑貨]

笠井町 502 / 053-434-0923
9:00~21:00 / 年中無休



⑮ ハタノ美容室

[美容室、着付け]

笠井町 494-7 / 053-433-1871
8:00~18:00 / 定休日：月曜

⑯ 東寿司

[寿司、仕出し、宴会]

笠井町 418 / 053-434-1142
11:00~14:00 17:00~21:00
定休日：水曜



⑳ 寺田米穀店 [米]

笠井町 233 / 053-434-1329
9:00~19:00 / 定休日：日曜、祝日

㉑ いけとも

[婦人衣類、肌着、
学生服・セーラー服]

笠井町 248 (本店)
053-434-3501 (本店)
10:00~18:00 (本店)
定休日：水曜 (本店)



㉒ たけだ魚店

[鮮魚小売り、仕出し、手作り惣菜、食料品]

笠井町 159-1 / 053-434-1241
9:00~18:00 / 定休日：日曜、祝日

㉓ 西村時計店・メガネ店

[腕時計、掛時計、目覚まし時計、フレーム、
レンズ、サングラス、ルーペ、電池交換]

笠井町 176-1 / 053-434-1448
8:00~20:00 / 年中無休



笠井商店会
1月10日は
笠井観音 だるま市



竹島佑佳 4年

笠井商店会
1月10日は
笠井観音 だるま市



鈴木蒼生 2年

笠井商店会
1月10日は
笠井観音 だるま市



平川温土 6年

笠井商店会
1月10日は
笠井観音 だるま市



鈴木桃果 4年

笠井商店会

1月10日は

笠井観音 だるま市



鈴木貴晴 2年

笠井商店会

1月10日は

笠井観音 だるま市



鈴木真衣 6年

笠井商店会

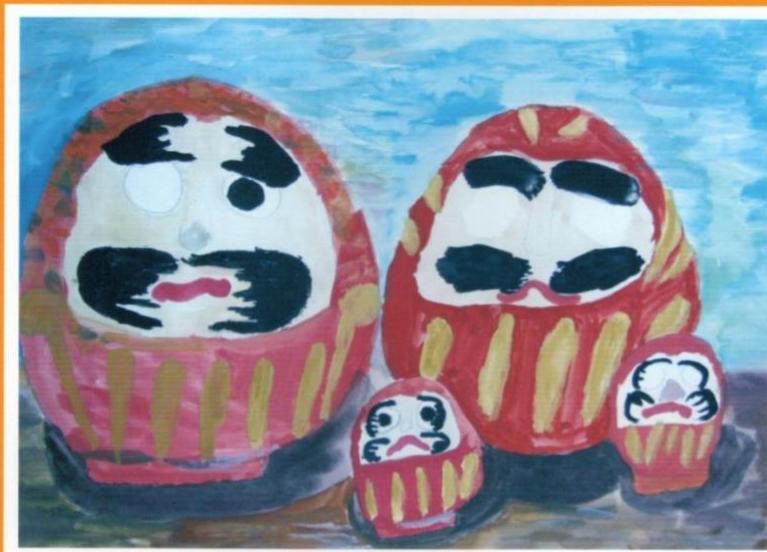
1月10日は
笠井観音 だるま市



川島結晴 6年

笠井商店会

1月10日は
笠井観音 だるま市



小川翔太郎 5年

笠井商店会
1月10日は
笠井観音 だるま市



相澤和弥 2年

笠井商店会
1月10日は
笠井観音 だるま市



内山ことみ 2年

笠井商店会

1月10日は
笠井観音 だるま市



磯貝唯菜 1年

笠井商店会

1月10日は
笠井観音 だるま市



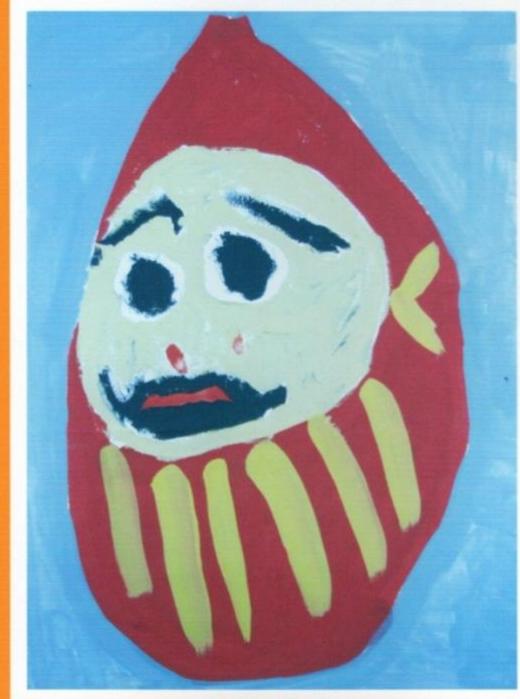
加藤真生 5年

笠井商店会
1月10日は
笠井観音 だるま市



小川こまち 3年

笠井商店会
1月10日は
笠井観音 だるま市



小久保学翔 4年

笠井街道の街路灯のフラッグ
毎年1月10日だるま市に
12月から1月までフラッグが
だるま市の、にぎわいを演出している

笠井商店会

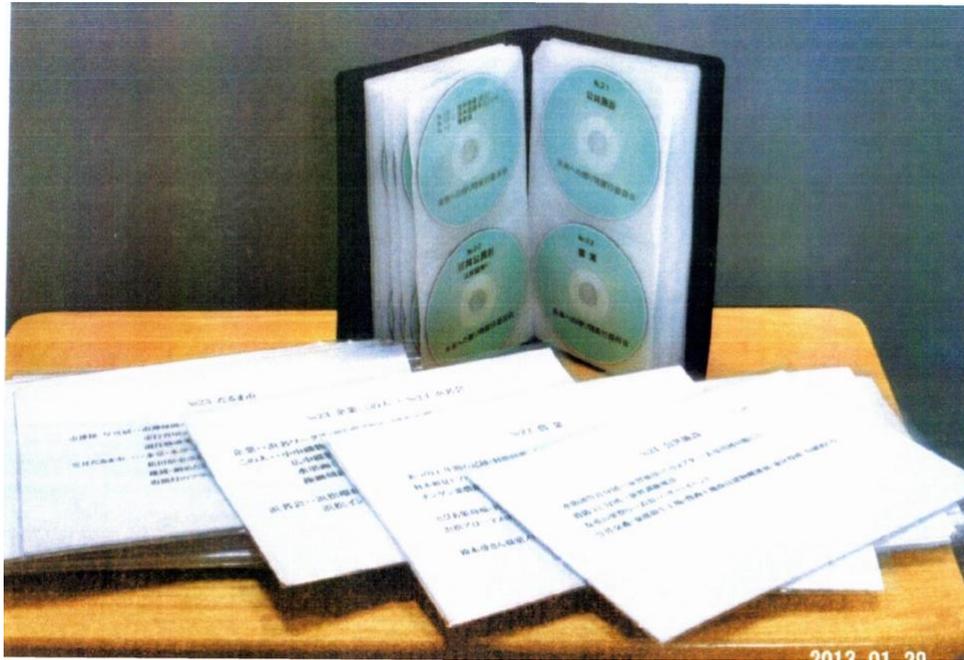
1月10日は

笠井観音 だるま市



小山菜花 6年

昔撮影したフィルムの映像を DVD にまとめた貴重な写真が収納されている



未来への贈りもの

故郷の行事を撮影した
12,000 枚撮影
アルバムにして保存されている



2012年3月
十日市音頭の踊り
練習風景

「だるま市」題材に盆踊り

東区の笠井商店会創作 18日、住民がお披露目



「笠井音頭」のお披露目に向けて踊りを練習する地区の女性たち―浜松市東区笠井町

浜松市東区の笠井商店会は、笠井地区の名物「笠井だるま市」を題材にした盆踊り「笠井音頭」と「十日市音頭」を創作した。18日に笠井観音で開く商店会60周年式典で、住民約50人が踊りをお披露目する予定で、女性たちが振り付けの練習を重ねている。

笠井音頭は地区に古た。だるまに願を掛けから伝わる歌を基に、るしぐさをイメージして、織物で栄えた、覚えやすい踊りにした歴史や古寺に咲くフ仕上がついている。ジの花など地区の魅力、商店会の松井敏弘会を紹介している。十日長は「みんなで地域の市音頭は15年前に松島良さを見直し、活性化伊吉さん(同区豊町)につなげたい」と期待が作った歌に曲を付けを寄せる。踊りはCDだ。だるま市のにぎわとDVDに収録し、地区内を配布する。式典を表現している。区内で配布する。式典地元小学校教員の舟では歌手喜多見ゆりさ橋弘子さんが曲を、地んの歌声に合わせて踊元舞踊家の三松広弥さんが振り付けを考え